

資 料 配 付

月／日	担当課・係名	TEL	発表者名	その他資料配付先
10／20 (木)	文化財課 文化財班	内線 5761 直通 078-362-3783	事務局参事兼文化財課長 村上裕道 副課長兼文化財班長 山下史朗	北播磨県民局

## 「民俗芸能祭 in ひょうご」の開催について

県内には地域の中で生まれ、日々鍛錬を重ねながら継承されている多くの民俗芸能があります。県内の伝統芸能保存団体で構成する兵庫県無形・民俗文化財保護協会（事務局：兵庫県教育委員会文化財課）では、県民の民俗芸能への理解を深めるとともに、郷土を愛する心を育む契機として、「民俗芸能祭 in ひょうご」を開催します。

- 1 **主 催** 兵庫県無形・民俗文化財保護協会
- 2 **共 催** 兵庫県教育委員会 加西市教育委員会
- 3 **協 力** 兵庫県立フラワーセンター 兵庫県立北条高等学校 兵庫県立播磨農業高等学校
- 4 **開催日時** 平成28年11月6日（日） 12：00～15：00
- 5 **開催場所** 兵庫県立フラワーセンター 芝生広場 特設ステージ  
・入園料金が別途必要です。  
大人 510 円（410 円）、高校生 250 円（200 円）、中学生以下無料  
※（ ）内は 20 人以上の団体料金  
※障害者及び 65 歳以上の方は割引料金有り
- 6 **オープニング** 「播州歌舞伎」 郷土伝統文化継承クラブ（県立播磨農業高等学校）
- 7 **出演団体** (1) 「恵比須舞」 石屋恵比須舞奉賛会（淡路市）  
(2) 「宇都野神社麒麟獅子舞」 宇都野神社麒麟獅子保存会（新温泉町）  
(3) 「新屋寿式三番叟」 新屋芸能保存会（香美町）  
(4) 「寺内ざんざか踊」 山王神社ざんざか踊保存会（朝来市）  
(5) 「住吉神社龍王舞」 龍王舞保存会（加西市）

## 8 参 考

兵庫県無形・民俗文化財保護協会（会長 大谷孝一）は、無形文化財と民俗文化財を保護すると共に、その普及・啓発等を相互に支援するため、県内の伝統芸能保存団体が集う団体である。平成12年に設立し、現在175団体が加盟している。

事務局：兵庫県教育委員会事務局文化財課 担当 清水

TEL 078-341-7711（代表） 078-362-3783（直通）



# 民俗芸能祭 in ひよりご



すみよしじんじやりょうおうまい  
住吉神社龍王舞 (加西市)



てらうち おどり  
寺内ざんざか踊 (朝来市)



にいやことぶぎしきさんばんそう  
新屋寿式三番叟 (香美町)



うつのじんじやきりんじしまい  
宇都野神社麒麟獅子舞 (新温泉町)



えびすまい  
恵比須舞 (淡路市)

## オープニング



ばんしゅうかぶき  
播州歌舞伎 (兵庫県立播磨農業高校)

平成28年

11月6日(日) 12:00~15:00

兵庫県立フラワーセンター(加西市)  
芝生広場 特設ステージ

第39回 兵庫県連合  
菊花展覧会

10月16日(日)~  
11月20日(日)  
※期間中無休  
兵庫県立フラワーセンター

主催：兵庫県無形・民俗文化財保護協会 共催：兵庫県教育委員会 加西市教育委員会  
協力：兵庫県立フラワーセンター 兵庫県立北条高等学校 兵庫県立播磨農業高等学校





播州歌舞伎

## オープニング

ばんしゅうか ぶき

### 播州歌舞伎 (兵庫県立播磨農業高校)

播州歌舞伎は、元禄(1688~1704)年間に、加西市北条で起こった高室歌舞伎(芝居)の流れをくむ「農村歌舞伎」です。発祥の地にある播磨農業高校では、昭和59年(1984)に郷土伝統文化継承クラブを創設し、嵐獅山一座の指導のもと、継承しています。

えびすまい

### 恵比須舞 (淡路市)

石屋神社の祭礼に豊漁豊作を祈願し、奉納されます。風折烏帽子に狩衣姿で、手に釣竿を持つ恵比須と、羽織袴で角樽を持つ村長、囃子方の太鼓打ちと太夫のほか船頭等で行われます。

※日本遺産「『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」～古代国家を支えた海人の営み～」



恵比須舞



宇都野神社麒麟獅子舞

うつのじんじゃきりんじしまい

### 宇都野神社麒麟獅子舞 (新温泉町)

宇都野神社の例祭日に、五穀豊穰・豊漁祈願・商売繁盛・氏子の繁栄・厄払いのため、神前や御旅所・氏子の家々で舞われます。鳥取県から新温泉町、香美町にかけて分布する麒麟獅子舞の一つです。(県指定文化財、国選択：記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財)



新屋寿式三番叟

にいやことぶきしきさんばんそう

### 新屋寿式三番叟 (香美町)

熱田神社の祭礼に、地区の安泰と農作物の豊作を祈念して、神社境内のお堂で村芝居の前に奉納することとされ、二人の舞子(踏み手)と謡曲兼拍子木の打ち手一人並びに舞子の衣装着替えを行う黒子(影子)二人で行われます。(町指定文化財)



寺内ざんざか踊

てらうち おどり

### 寺内ざんざか踊 (朝来市)

入羽、寿々木踊など多くの音頭に合わせ腰太鼓を打ち、円陣になって踊る太鼓踊りです。背に背負う「しない」の高さは、但馬のザンザカ踊りの中で最も高く、円陣の中でひとときわ賑わいを示します。(県指定文化財)



住吉神社龍王舞

すみよし じんじゃりょうおうまい

### 住吉神社龍王舞 (加西市)

貞享2年(1685)の由緒記に両王舞とも書かれ、「ジョマイ」とも呼ばれます。東郷と西郷から一人ずつ計2名が天狗面と鶏形の紙かぶとを着け、太鼓と横笛に合わせて舞います。(県指定文化財)

## 《問い合わせ先》

兵庫県無形・民俗文化財保護協会事務局  
兵庫県教育委員会事務局 文化財課内

TEL : 078-362-3783

URL : <http://hyomuminkyō.jp/>

## 《会場》兵庫県立フラワーセンター

〒679-0187 兵庫県加西市豊倉町飯森1282-1

TEL : 0790-47-1182

URL : <http://www.flower-center.pref.hyogo.jp>

■通常営業時間 9:00~17:00 (入園16:00まで)

■休園日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は翌日)

12月28日~1月1日 菊花展覧会開催期間中は無休

■駐車場 無料

■交通 中国自動車道 加西インターから南へ3km  
山陽自動車道 加古川北インターから北へ9km  
加古川バイパス 加古川西ランプから北へ17km

## ■入園料金

	個人	団体 (20名以上)
一般	510円	410円
障害者	260円	100円
65歳以上	260円	210円
生 高校生	250円	200円
徒 障害者	125円	50円
中学生以下	無	料